

健診検査センターニュース

No.542 号

運営委員会より

10月15日（木）平成27年度第7回の運営委員会を開催いたしました。

冒頭、本間所長より、次期診療報酬改定では7：1入院基本料の算定要件が更に厳しくなると言われているが、今後の中医協の動向を注視したいとの挨拶がありました。

1. 特定健診9月の実施件数は、下記のとおりでした。

	9月受診数（前年比）	累 計（前年比）	函館市国保受診率 9月現在 10.06% / 目 標 30.0% 達成率：33.5%
函館市国保	1,389人（△152人 90.1%）	5,475人（△37人 99.3%）	
後期高齢者	668人（ 2人100.3%）	2,849人（124人 104.6%）	
その他	224人（△ 47人 82.7%）	999人（ 2人 100.2%）	
合 計	2,281人（△197人 92.1%）	9,323人（ 89人 101.0%）	

実施機関：95施設／登録機関 105

○ 9月の受診者数は、2,281人と前年に比べ197人の減少となりました。

2. 27年9月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	9月（前年同月比）	27年度累計（前年比）
一般検査収入	100.5 %	103.2 %
健診収入	107.1 %	106.6 %
合 計	103.2 %	104.6 %

3. 平成27年度日臨技臨床検査精度管理調査の結果は、191件全てがA評価でした。

4. その他

職員1名の退職について報告がありました。

《 ちょっと一言 》

医師会健診検査センター運営委員会広報担当の小葉松です。今日は最近診療していて、とても気になっているちょっと怖い話です。

フリーペーパーやフリーマガジンって基本は広告料で成り立っておりますが、その広告の中に結構「エステ」の広告を見かけますよね。函館くらいの街でもたくさんのエステがあるようですが、私の専門分野（婦人科）から見えるエステ事情を暴露します。

妙齢の多くの女性は、男性から綺麗に見られたいと思うのは極めて自然な感情ですが、最近は、そこにつけこんでアコギな商売をしているエステが多いのでは？と感じるようになりました。「なぜ？」って？ 女性の陰毛に不自然に手が加えられているからです。具体的にはビキニラインだけでなく、大陰唇がツルパゲだったり、脱毛途中と思われる不自然な陰毛の若い女の子が激増（と私は感じる）しております。過去にも、水着を着た時に陰毛がはみ出すのが嫌で、自分で剃毛している女の子はそこそこいましたが、最近は圧倒的に「エステに行っている」なのです。若い子が昔よりリッチになったので、エステで脱毛していると考えれば、悪い話ではない、と思う方もいるかもしれませんが、はたしてエステでおまたを開いて股間の毛を脱毛するのが、若い女の子の意思だと思えますか？ 若い女性がエステに行くのは圧倒的にわき毛の処理が目的でしょう。もちろんエステでは、ご要望通りわき毛の処理を行っているのですが、その後が問題です。わき毛の処理が終わると、「他の女の子たちはビキニラインもみんな綺麗にしていますよ。」それが女性のみだしなみ、ぐらいのことは言って股間の脱毛の敷居を下げて勧誘しているようです。まあそれだけならやりたい奴がやればよい、でおしまいですが、実はこわ〜い話はこれからなんです、すみません、字数がたりないので来月に続くとさせていただきます。

（文責 小葉松洋子）

検査受託中止のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目の受託を中止させていただくことになりましたので、お知らせいたします。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

受託中止日：平成27年10月29日（木）より受託中止

中止項目：3430 L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)

代替項目	3516 L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)[CLEIA]
------	-------------------------------

新規実施項目のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
さてこの度、下記の検査項目を外部委託項目として新規受託することとなりましたので、お知らせいたします。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

開始日：平成27年10月30日（金）受付分より

開始項目：3516 L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)[CLEIA]

検査方法	CLEIA
採取容器 (採取量)	③ 半透明ポリスピッツ (部分尿 2.0ml)
保存方法	冷蔵
所要日数	3～5日
基準値	L-FABP クレアチニン換算値 8.40以下 ($\mu\text{g}/\text{gCr}$)
実施料	210点 (D001「尿中特殊物質定性定量検査」の「15」)
判断料	34点(尿・糞便検査判断料)
備考	凍結保存および他項目との重複依頼は避けてください。 酸性蓄尿は検査値に影響を及ぼす場合がありますので、避けてください。 室温保存ではデータ影響が認められるため、速やかに冷蔵保存にてご提出ください。

▼疾患との関連

●腎疾患、●糖尿病

▼関連する主な検査項目

●尿中IV型コラーゲン、●シスタチンC

●参考文献

富田健一郎,他:医学と薬学 72(8):1389~1395,2015.(検査方法参考文献)

上條-池森敦子,他:MEBIO 27(1):58~63,2010.

●L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)[CLEIA]

糖尿病性腎症や急性腎不全の早期診断、腎疾患の予後を推測するのに有用です。

L-FABPは、腎臓の近位尿細管に発現する分子量14kDaの可溶性蛋白であり、腎臓の再吸収機能を担う尿細管において、エネルギー代謝や脂質代謝に重要な役割を担っています。

L-FABPは、近位尿細管が虚血や酸化ストレスの負荷を受けると発現が増強し、尿中への排出が増加することから、組織障害が進行する前のストレスの程度を反映する新しいバイオマーカーとされています。

本項目は、検出感度の向上により、既存項目と比べ早期の検出が可能になると考えられます。

検査内容変更のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

この度、下記の検査項目内容を変更させて頂くことになりましたので、お知らせ致します。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

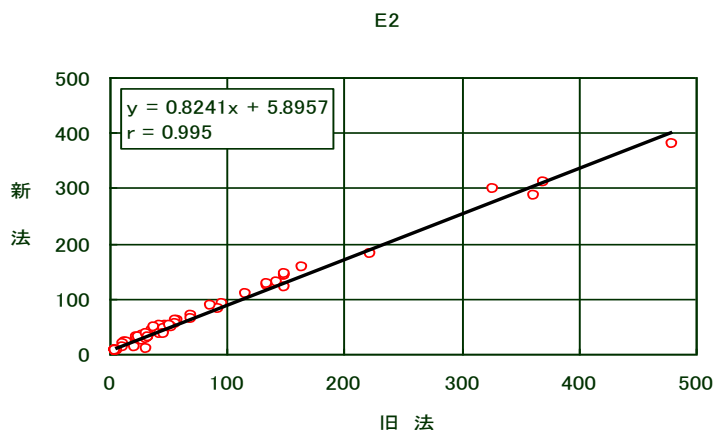
変更日：平成27年11月4日(水)より変更

変更項目：1675 血中エストラジオール(E2)

	(新)	(旧)
検査方法	ECLIA	
基準値	次ページ参照	
所要日数	2日	
実施料 (判断料)	190点 生化学的検査(Ⅱ)判断料 144点	
備考	現測定試薬で使用しているポリクローナル抗体は有限であり、将来にわたり安定した供給を継続するために、新たにモノクローナル抗体を使用した試薬へ変更させていただきます。	

<注意点>

現試薬から新試薬への切り替え前後で、COS周期の方、ホルモン療法のためE2測定値のモニタリングをされている方などは、新試薬では10~15%低値になることをご留意いただけますようお願いいたします。治療のモニタリングをされている患者様では、前回値等もご参考にいただけますようお願いいたします。



<新法>

基準値

性別		エストラジオール濃度 (pg/mL)
男性		14.6 ~ 48.8
女性 (非妊婦)	卵胞期	28.8 ~ 196.8
	排卵期	36.4 ~ 525.9
	黄体期	44.1 ~ 491.9
	閉経後	47.0 以下
女性 (妊婦)	初期 (4週0日~13週6日)	208.5 ~ 4289
	中期 (14週0日~27週6日)	2808 ~ 28700
	後期 (28週0日~38週)	9875 ~ 31800

<旧法>

基準値 (非妊婦)

性別			濃度 (pg/mL)
女性	卵胞期	前期	20 ~ 85
		後期	25 ~ 350
	排卵期		50 ~ 550
	黄体期		45 ~ 300
	閉経後		21 以下
男性			15 ~ 35

基準値 (妊婦)

週数	濃度 (pg/mL)
10週未満	600 ~ 3600
10~15週	800 ~ 5500
16~20週	3200 ~ 20000
21~25週	8900 ~ 27000
26~30週	7900 ~ 35000
31週以上	11000 ~ 49000